



—— 令和4年 鎌ヶ谷市議会定例会12月会議報告 ——

国の「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」や「第2次補正予算」を活用し、子育て支援や物価高騰対策を～補正予算約9億6千万円を可決～

12月会議(令和4年11月24日～12月9日)では、18議案を審議しました。

妊娠・出産に関する支援として、伴走型相談支援及び出産子育て応援給付金を給付する事業を実施するほか、物価高騰対策として、キャッシュレス決済ポイント還元事業や高齢者物価高騰対策支援給付金などの経費が盛り込まれています。

●妊娠・出産における 伴走型相談支援及び妊娠時・ 出産時に合計10万円を給付 1億5,300万円を予算措置

【鎌ヶ谷市の実施方法】

①伴走型相談支援

「妊娠届出時」「妊娠8か月前後」「出生届出後」のタイミングで保健師等による面談の実施

②経済的支援

妊娠届出時の面談後に5万円の給付
出生届出時等の面談後に5万円の給付

【今回の補正予算の対象者】

令和4年4月以降に出産された方から令和5年9月末までの支給対象者
(これ以降の方は、国の予算等を踏まえて令和5年度予算等への計上を予定)

【給付の方法】

現金給付で実施

具体的な申請方法等は、今後の国による説明会等により決定し、広報等で周知

●キャッシュレス決済 ポイント還元事業 1億500万円を予算措置

【事業概要】

市内の対象店舗にて、対象のキャッシュレス決済サービス等を利用した方にポイントを付与

【対象期間(予定)】

令和5年2月1日から2月28日

【ポイント還元率等】

- ①決済額の20%
- ②1決済あたり上限1,000円
1人あたり上限5,000円

●高齢者物価高騰対策支援給付金 9,900万円を予算措置

【事業概要】

75歳以上の高齢者に対し、一人あたり5,000円を給付

対象者へ氏名や振込先口座などの支給要件確認書が送付された後、審査を経て令和5年2月から3月にかけて支給

●千葉県企業局が所有する新鎌ヶ谷駅南側の土地売却について

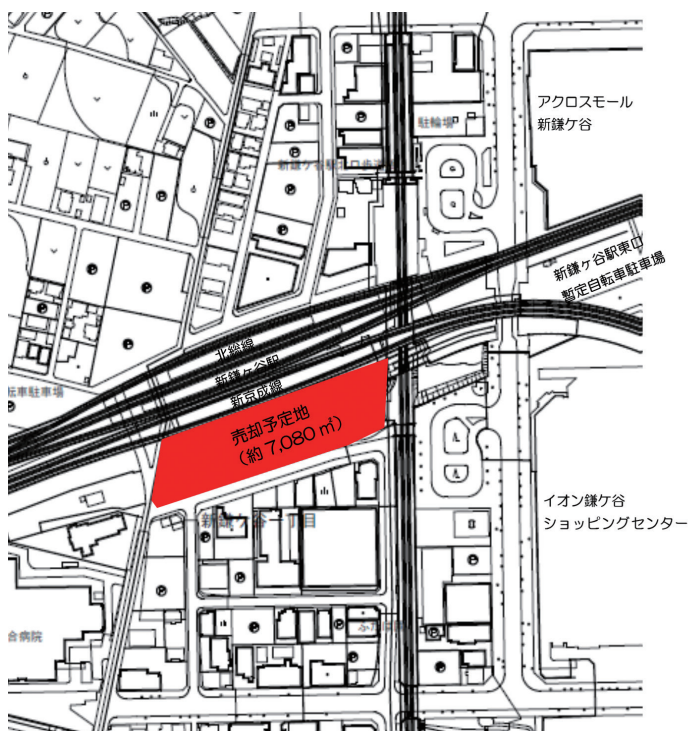
千葉県企業局が所有している新鎌ヶ谷駅南側の土地の売却について、令和4年11月25日(金)から募集要項の配布が開始となりました。今回売却される土地は、約7,080㎡で、予定価格は約12億8千万円となっています。

募集にあたっては、価格だけではなく鎌ヶ谷市のまちづくりに資するような事業提案を総合的に評価することで事業予定者が決定されることとなっています。

この土地については、芝田市長より熊谷知事に対して要望を行っていますが、今回の募集条件には「商業・情報・娯楽など多様な機能を複合的に備えた施設とすることや南北及び東西の通路を確保すること」など、要望した内容が反映されています。

今後のスケジュールは、令和5年1月に応募書類の提出、同年3月中旬のプレゼンテーションによる審査を経て、下旬には事業予定者が決定される予定となっています。

これらにより、新鎌ヶ谷地区のさらなるにぎわいの創出をはじめ、鎌ヶ谷市全体の活性化に大きく寄与するものと期待しています。



●(仮称)東部地区児童センター建設(建築)工事請負契約の締結について

12月会議では、東道野辺4丁目地区に建設を予定している(仮称)東部地区児童センターの建設(建築)工事請負契約の締結について、全会一致で同意しました。

契約金額は4億5,859万円(税込)です。

建設工事は、令和4年度から令和5年度にかけて実施される予定で、令和6年1月頃に竣工し、同年3月頃に開館する予定となっています。

施設の概要は、敷地面積2,200㎡、延床面積595㎡の鉄骨造(1階建)で、大型遊具を設置したホールや子ども達が楽しく遊べることができ、子育て家庭が交流することができる遊戯室のほか、保育室、図書室、集会室などが設置され、子ども体験教室など、さまざまな子育て支援事業が実施される予定となっています。

12月会議を終えて

現在、市は令和5年度予算の編成作業中ですが、政友会では、令和5年度の予算編成にあたっての要望書を市長に提出しています。芝田市長にとっては、市長就任後2度目の予算編成となりますが、公約に掲げた緊急的に取り組む3つの事業「新型コロナウイルス感染症対策」「子育て世代への支援」「北千葉道路の整備を見通したまちづくり」のほか、まちづくりの5つの政策の実現に向けて、リーダーシップをもって編成されることを期待しています。



勝又まさる —プロフィール—

議会所属委員会

●教育福祉常任委員会 委員

●議会運営委員会 委員

●鎌ヶ谷市監査委員